

図書委員が読み聞かせ



西原東中学校の図書委員による同学年の生徒を対象にした読み聞かせが、11月8日に西原東中学校で行われました。毎週、保護者や地域の方で構成するサークル「いちばん星みつた」が読み聞かせをしています。図書委員たつての希望で、今回の読み聞かせが実現しました。



図書委員は、町立図書館で行われた読み聞かせイベント「喜楽星のたまて箱」での実践を経るなど練習を重ねてきたこともあり、緊張や恥ずかしさがあるなか、大きな声で抑揚をつけるなど、表現豊かに読み上げていました。

楽しさいっぱいおせち作り

第17回おもちゃ遊びフェスティバルが、11月4日に町中央公民館で開催されました。さまざまな保育園の園児による元気いっぱい

のエイサーが始まり、お手玉や折り紙、積み木、読み聞かせなどのコーナーに、たくさん親子連れが参加しました。子どもたちはアダンの葉で作った風車が扇風機の風を当てると勢いよく回るよ



安心発見 子ども100番の家

浦添警察署による、呉屋自治会の子ども会を対象とした「ハロウ

イン子ども100番の家リレー」が、10月31日に呉屋区で行われました。これは、地域にある「子ども100番の家」の場所を知ってもらうことで、犯罪の未然防止を図ることを目的としています。

ハロウィンにちなんで、お面やマントなど思い思いの衣装を着た子どもたちが、呉屋区にある4ヶ所の「子ども100番の家」を回りました。子どもたちは「危険な時に逃げこめる場所が近くにあると分かって、ほっとした」と話していました。



※子ども100番の家は子どもたちが危険に遭遇した時や困りごとがある時に安心して立ち寄れる地域の拠点です。11月7日時点、町内に126ヶ所あります。

坂田小学校 創立70周年を祝う

坂田小学校の創立70周年を記念する式典が同校で開催され、歴代の校長およびPTA会長、多くの関係者が節目を祝いました。

宮育子校長は「地域のみならず本校への思いを忘れずに、先輩の良き伝統を受け継ぎ、子どもたちの輝かしい未来のための努力を継続します」と式辞を述べました。また、上岡明町長は「坂田小学校の無限の発展と、坂田の金太郎の明るく笑顔の絶えない健やかな成長を願います」と述べました。

この日は、午前には授業参観、午後には金太郎まつりが行われるなど、坂田小学校に多くの方が訪れました。



宮平校長



金太郎まつり

認知症について考える

地域住民へ介護に関する啓発を行うことを目的とした「介護の日イベント」が11月14日に西原町保健センターであり、町民、介護事業所や社会福祉協議会の職員などが参加し、認知症対策の講話、認知症高齢者の捜索訓練を行いました。

捜索訓練では、家族からの捜索依頼を警察や役場が受理した想定で、実際に町内を捜索しました。訓練参加者は、ICT機器が発する位置情報を活用するなど、迅速かつ効果的に捜索できる方法を実践していました。

※認知症について気になる方は、西原町地域包括支援センター(8882-0117)へ、お気軽にお問い合わせください。



講義のようす



捜索訓練のようす

観光のまちづくりを考える

西原町における観光のまちづくりについて考える、第1回意見交換会が西原町役場で開催され、教育機関や民間企業、学生、議員、役場職員などが参加しました。

はじめに、下地芳郎琉球大学教授が講義を行い「地域における観光振興は、観光の幅広い効果を認識しつつ、観光の持つマイナス要素対策を実施し、地域住民と産学官が連携して、より効果的な手法を用いて取り組むことが重要です」と説明しました。

意見交換会では、それぞれの立

場から、内間御殿やきらきらビーチ、サワフジなど、町のアピールできる点や好きな点を出し合いました。次回は、今回の講義や意見交換で得たことを踏まえ、10年後の西原町と観光の取り組みについてテーマで行われる予定です。

※町では、町民や民間企業、行政が一体となった「観光振興計画」の策定に向けた「観光が果たすべき役割、外部からみた西原町の魅力、地域資源の活かし方など」につき、3回の意見交換会の場を設けることとしています。



文化財コラム 西原の案内人



みなさまは、西原町内にある文化財や歴史などを案内する「西原町文教のまちガイド ニシバル歴史の会」というガイド団体をご存知ですか。

ニシバル歴史の会は、平成十九年度から二年に一度開催している「西原町文教のまちガイド養成講座」の修了者を中心に構成され、現在、十六名が会員として活躍しています。

西原町教育委員会主催事業の「歴史の道を歩く」や「西原町地域散策」にガイドとして参加し、他にも町内小中学校や各自治会、個々の依頼に応じ活動しています。ガイドを実施するにあたっては、文献資料からの知識だけでなく、町内各地域での聞き取

り調査を行うなど、さまざまな情報を取り入れながら理解しやすい案内に努めています。また、他市町村のガイド団体との交流や研修会を開催するなど、ガイドとしての資質向上にも取り組んでいます。平成二十七年には、西原町の歴史や金丸(尚円王)について伝えるため、西原歴史紙芝居「金丸こそ、われらが王なり」を制作しました。

西原町には国指定史跡「内間御殿」をはじめ、数多くの文化財が点在しています。また、各地域には伝統文化や芸能が脈々と受け継がれています。それらについてご自身で調べ、足を運び知識を広げることに加え、ニシバル歴史の会のようなガイド団体の活用も検討してみたいかがでしょう。新たな発見があるかもしれません。



2016翁長邑廻い



2017歴史の道を歩く



2017町立小中学校初任者研修

お問い合わせ 教育部生涯学習課文化財係(ニシバル歴史の会事務局) ☎944-4998